

旧世界史 B

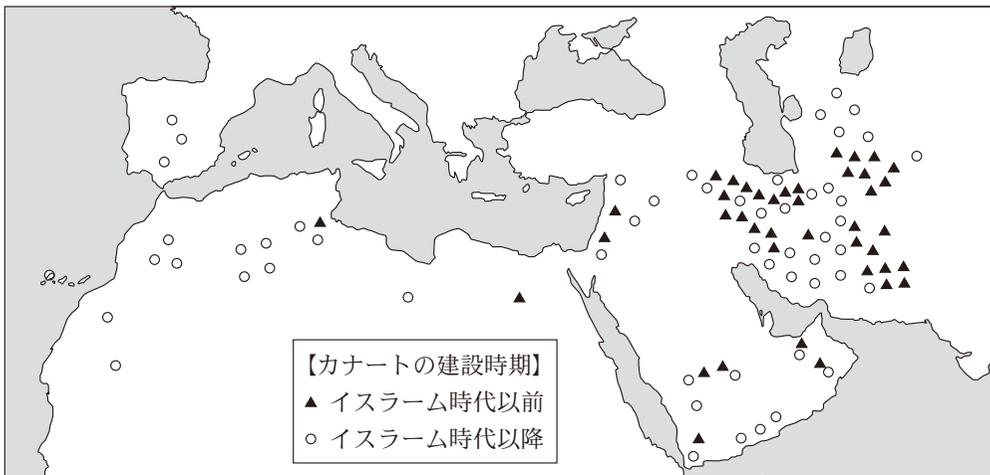
(解答番号 ~)

第1問 人類の歴史において、広域にわたる人・モノの移動や技術の伝播^{でんぱ}は、各地域の政治・経済や人々の生活様式に大きな影響を及ぼしてきた。このことについて述べた次の文章A～Cを読み、後の問い(問1～9)に答えよ。(配点 27)

A あるクラスで、次の図を見ながら生徒と先生が会話をしている。

先生：図は、乾燥地で灌漑に利用されてきた、水利施設のカナートが建設された場所を示しています。調べてきたことを発表してください。

図



(Andrew M. Watson, *Agricultural innovation in the early Islamic world* より作成)

内 田：図で、カナートが集中している場所は、㉔イラン高原です。この地域を支配したアッシリアの下で、カナートの利用が始まり、農地の他に都市への給水にも利用されました。この地域を支配した王朝によって、周辺地域にもカナートの利用が広がります。

中 野：エジプトにはアケメネス朝時代に、アラビア半島東部にはササン朝時代に、カナートの技術が導入されたと言われています。

先 生：なるほど。王朝の広がりが、支配領域から周辺地域にまで、技術の伝播に影響したことが分かりますね。

内 田：イスラーム勢力の拡大は、さらに西側のイベリア半島にまで、カナートの技術の伝播を促しました。灌漑技術と併せて、サトウキビなどの栽培も伝わり、農業生産の向上をもたらしました。

中 野：㉕マラケシュやマドリッドなどのイスラーム教徒が建設した都市も、カナートで給水されていました。

先 生：よく調べましたね。イスラーム時代に広がった、カナート技術の伝播の経路は、㉖様々なものがヨーロッパに伝わった経路とも重なっています。

問 1 下線部㉔を支配した王朝について述べた文として最も適当なものを、次の

①～④のうちから一つ選べ。

- ① リディアが建国された。
- ② ササン朝が、ニハーヴァンドの戦いで、イスラーム勢力に敗れた。
- ③ サファヴィー朝は、ゾロアスター教を国教とした。
- ④ カージャール朝は、ロシアとクリミア領有をめぐり争った。

旧世界史B

問 2 11世紀半ばに成立し、下線部⑥を都としたイスラーム王朝の歴史について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 2

- ① ガーナ王国に遠征し、西アフリカのイスラーム化を促した。
- ② イベリア半島に進出して、キリスト教徒による東方植民に対抗した。
- ③ 軍人に一定地域の徴税権を与える、イクター制を創始した。
- ④ アルハンブラ宮殿を造営した。

問 3 下線部㉔に関連して、イスラーム世界からヨーロッパにもたらされたものあ～うと、前の文章を参考にしつつ、☒から読み取れる事柄X・Yとの組合せとして正しいものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 3

ヨーロッパにもたらされたもの

- あ カボチャ
- い ジャガイモ
- う コーヒー

事柄

X アラビア半島東部へのカナートの技術の伝播は、イスラーム時代以降のことである。

Y 北アフリカからイベリア半島へのカナートの技術の伝播は、イスラーム勢力の拡大により促進された。

- ① あ－X
- ② あ－Y
- ③ い－X
- ④ い－Y
- ⑤ う－X
- ⑥ う－Y

B 次の資料1・2は、『エリュトゥラー海案内記』に記された航路の始点と終点の記述である。(引用文には、省略したり、改めたりしたところがある。)

資料1

エリュトゥラー海の停泊地や海岸の商業地のうち、最初のもはエジプトの港ミュオス・ホルモスである。さらに航海していくと、右手にベルニーケーがある。以上両方の港はエジプトの果てにあり、エリュトゥラー海の湾である。

『エリュトゥラー海案内記』は、紀元後1～2世紀のギリシア人航海者によって執筆されたと推測されている。同書では、資料1にあるように、ローマ帝国領のエジプトから東方への航路が記されている。「エリュトゥラー」とは、ギリシア語で「紅」を意味し、したがってエリュトゥラー海とは、字義どおりには「紅海」を意味する。ただし、エリュトゥラー海の海域は、現在の紅海のみならず、より広く、ペルシア湾やアラビア海をも含んだ。当時、エリュトゥラー海の沿岸には、大国が安定して並立しており、このことも航路の安全に良い影響を与えていた。

資料2

ティーナイからは、**ア**がバクトリアの都を通じて北西インドへと陸路で運ばれ、またガンジス川を通じて南西インドへと運ばれる。

① 資料2に言及される「ティーナイ」には、マルクス＝アウレリウス＝アントニヌスと考えられる「大秦王安敦」の使者と称する者が到達した。「ティーナイ」からインドにもたらされた**ア**は、季節風を利用して、ローマ帝国まで運ばれた。後に**ア**は、ユーラシアの東西交易路の名称にも用いられるようになる。

古代の東西交易では、『エリュトゥラー海案内記』に見られるように、もっぱら海路が重視された。というのも、海路の方が、陸路よりも大量の荷物を運ぶのに適していたためである。このような東西交易は、ローマ帝国に莫大な利益をもたらした。しかし、商人の社会的地位は決して高くなく、ローマ帝国の最上層身分ほくだいに当たる元老院議員の者たちは、土地の経営を重んじた。

旧世界史B

問 4 文章中の空欄 **ア** に入れる語として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **4**

- ① 象牙 ② 金貨 ③ 絹 ④ ガラス

問 5 下線部①の出来事が見られた時代の「ティーナイ」と、西方との交流について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **5**

- ① 鳩摩羅什が、西域から渡来した。
② 張騫が、大月氏に使者として派遣された。
③ 鄭和が、南海遠征に派遣された。
④ 班超が、大秦国に使者を送り出した。

問 6 前の文章を参考にしつつ、紀元後1～2世紀のエリュトゥラー海交易について述べた次の文あ・いの正誤の組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 **6**

あ エリュトゥラー海の沿岸には、ローマ帝国、ササン朝ペルシア、クシャーナ朝という、大国が成立していた。このことが、当時のエリュトゥラー海交易に安定をもたらした要因の一つであったと考えられる。

い ローマ帝国はエリュトゥラー海交易によって利益を上げながらも、ローマ社会における商人の地位は高くなく、支配階層はラティフンディアによる大規模な農業経営こそを重んじた。

- ① あ—正 い—正
② あ—正 い—誤
③ あ—誤 い—正
④ あ—誤 い—誤

C あるゼミで、中国史における異民族のネットワークをテーマに、学生と教授が話をしている。(引用文には、省略したり、改めたりしたところがある。)

教授：唐代に「胡人」と称された人々の多くは、イラン系の **イ** でした。彼らは、自らの出身地である中央アジアのオアシス都市を拠点として、ユーラシアの東西を結ぶ交易ネットワークを構築していました。

安部：唐に反乱を起こした安祿山も、 **イ** の血を引いていましたよね。

教授：そのとおりです。唐では、胡人が軍事・政治面で重用されるケースも見られました。反乱を起こした当時、節度使の職にあった安祿山は、その代表的人物と言えます。では、彼に関する資料を見てみましょう。

資料

安祿山は、^{ひそ}密かに各地で胡人の商人に交易を行わせたので、毎年、様々な地域からたくさんの珍しい品物が彼の^{はんぎやく}下に運ばれてきた。まさに叛逆の資財にしようとしたもので、すでに8、9年も行われていた。

金森：この資料から、安祿山と胡人の商人との結び付きが見て取れます。

教授：そうですね。安祿山は、胡人のネットワークを通じて入手した資財を元手として、唐と戦いました。また、[㊦]8世紀には、中央アジアの情勢が大きく変化し、当時この地域にいた **イ** が、胡人のネットワークを通じて華北に移動し、反乱軍に加わった形跡も見られるのです。

問7 前の文章を参考にしつつ、文章中の空欄 **イ** について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **7**

- ① 世界で初めて金属貨幣をつくった。
- ② 交鈔と呼ばれる紙幣を発行した。
- ③ サマルカンドを拠点の一つとした。
- ④ インド文字を基に、独自の文字を制定した。

旧世界史B

問 8 下線部㉔について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 8

- ① サーマーン朝が成立した。
- ② ウマイヤ朝が進出した。
- ③ エフタルが、勢力を拡大した。
- ④ 唐が、タラス河畔の戦いに勝利した。

問 9 ゼミの後、学生たちは、当時の中央アジアの状況を踏まえてメモを作成した。前の文章を参考にしつつ、学生がまとめた次のメモの正誤について述べた文として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 9

金森さんのメモ

唐代に「胡人」と呼ばれた中央アジア出身のイラン系の人々は、「オアシスの道」を通じた東西交易に従事し、トルコ系の遊牧国家である突厥の領内にも進出した。唐では、胡人が交易面だけでなく、軍事・政治面でも活躍した。

安部さんのメモ

胡人の血を引く安祿山は、広範なネットワークを持つ胡人の商人と結び付き、それにより蓄えた資財を元手として唐に反乱を起こした。しかし、唐はトルコ系の遊牧国家である突厥の援助を得て、この反乱を鎮圧した。

- ① 金森さんのみ正しい。
- ② 安部さんのみ正しい。
- ③ 二人とも正しい。
- ④ 二人とも誤っている。

第2問 歴史上の都市では、自然環境や隣接地域との関係によって、独自の特徴が生まれていく。このことについて述べた次の文章A～Cを読み、後の問い(問1～9)に答えよ。(配点 28)

A 東南アジアの歴史について、生徒が調べたことを発表している。

野 田：「港市国家」という概念は、マレー半島やマラッカ海峡地域の研究から生まれました。港市国家の代表である①シュリーヴィジャヤ王国などは、しばしば海上交易の利益独占を目指し、交易ルートに当たる各地の港市を支配しようとしていました。

川 口：東南アジアでは、海上交易が大きな意味を持っています。交易を担う商人の活動は、②東南アジアの多様な宗教分布にも影響を与えました。

野 田：インドシナ半島中部から南部の沿岸には、港市が点在していました。例えば、ヴィジャヤやパンドゥランガは、狭い平野部を支配した勢力で、チャンパーの領域に含まれていました。

川 口：13世紀の中国の南海案内書には、チャンパーについて、国家が民に香木を伐採させ、定められた量を納めるように命じ、民は手元に残った分を米や酒など食物と交換して生計を立てていると書かれています。

先 生：二人ともよく調べてきましたね。この地域の碑文によれば、ヴィジャヤやパンドゥランガなどそれぞれの港市には「王」がおり、それらのうち最も大きな勢力を持つ者が、「王たちの王」と呼ばれていたようです。他方、パンドゥランガの王が、997年に単独で中国に朝貢したという記録もあります。また、他の王もしばしば独自に朝貢していました。

川 口：チャンパーで農業がそれほど経済の基盤になっていないのは、平野部が狭かったためなのでしょうか。

先 生：そのとおりです。チャンパーの経済では、特産品の香木が重要な役割を果たしていました。しかし、他の地域の港市国家では、その立地条件によっては、米や胡椒^{こしょう}などの交易品も見られます。では、今回の内容をメモにまとめてください。

旧世界史B

問 1 下線部②について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 10

- ① ジャワ島のパレンバンを中心に成立した。
- ② 中国の僧法顕が来訪した。
- ③ 元軍の侵攻を受けて衰退した。
- ④ マラッカ海峡が交易路の要地となったことによって、繁栄した。

問 2 下線部①に関連して、東南アジアにおける宗教について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 11

- ① ボロブドゥールには、大乘仏教の寺院が建設された。
- ② マジャパヒト王国では、イスラーム教が信奉されていた。
- ③ 東南アジアのイスラーム化は、ムスリム商人やスーフィーの活動を通して進んだ。
- ④ フィリピンでは、スペインの支配下で、住民のカトリック化が進んだ。

問 3 前の文章を参考にしつつ、生徒がまとめた次のメモの正誤について述べた文として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 12

野田さんのメモ

港市国家では、その立地条件によって交易品は様々であった。チャム人が建てたチャンパーでは、香木が重要な交易品であった。

川口さんのメモ

中国では占城と呼ばれていた時期もあるチャンパーは、港市の連合体の国であったが、それぞれの港市に対する統制は緩やかなものであった。

- ① 野田さんのみ正しい。
- ② 川口さんのみ正しい。
- ③ 二人とも正しい。
- ④ 二人とも誤っている。

B 大学のゼミで、ウィーンの労働者の歴史について、次の資料を見ながら、学生と教授が議論している。(引用文には、省略したり、改めたりしたところがある。)

資料

ウィーンのある煉瓦^{れんが}製造会社は、株主に潤沢な配当金を支払っているのに、労働者を飢えもしのげないほどの低賃金で働かせている。工場内の社宅生活も劣悪で、一部屋に3, 4世帯から10世帯もの男女、子供が押し込められている。彼らは、労働者としても消費者としても搾取されているのだ。

教授：資料は、1880年代末のウィーンの手煉瓦工場における労働者の生活実態を伝える記事の一部です。当時のウィーンでは、パリのように、都市改造が本格化していました。資料から何が読み取れますか。

山本：大都市建設を支えたはずの労働者が、過酷な生活を送っています。

加藤：ヨーロッパの主要都市では、大規模工場の建設を伴う①工業化によって、人口が増加したと習いました。ウィーンはどうでしょうか。

教授：良い指摘です。この記事が書かれた時期のウィーンには、特に、アから多くの労働者が来ていました。

加藤：アというと10世紀末以来神聖ローマ帝国の一部で、チェコ人が多数派でしたが、ウィーンの労働者の中にもチェコ人がいたのですか。

教授：はい。実際、この煉瓦工場にもチェコ人が多かったようです。異なる民族的出自の労働者が、都市内部でどのような位置を占めたのかを考えることも、近代都市の歴史理解には大事ですね。

山本：労働者が集中する工業化の時代の大都市では、深刻な社会問題が発生していたと習ったことがあります。

教授：そのとおりです。この記事を書いたヴィクトル＝アードラーは、その後、労働者の環境改善を追求する政党を創設し、②国際的な労働者の連帯組織の第1回結成大会にも参加しました。しかし、どちらの組織も、高まるナショナリズムの影響を受けて、困難に直面することとなるのです。

旧世界史B

問 4 前の文章を参考にしつつ、下線部㉓について述べた文あ・いと、文章中の空欄 **ア** の国の歴史について述べた文X・Yとの組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 **13**

下線部㉓について述べた文

あ プロイセン＝フランス戦争(普仏戦争)に勝利したドイツでは、保護関税政策を放棄することによって工業化が推進された。

い アメリカ合衆国では、20世紀初頭に、独占の規制などを目的とした革新主義の改革が行われた。

ア の国の歴史について述べた文

X カトリック派がハプスブルク家支配に反抗し、三十年戦争が勃発した。

Y プロテスタント派がハプスブルク家支配に反抗し、三十年戦争が勃発した。

- ① あ－X
- ② あ－Y
- ③ い－X
- ④ い－Y

問 5 下線部㉔に関連して、社会主義の思想や運動について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **14**

- ① マルクスとエンゲルスは、自らの思想を「科学的社会主義」と呼んだ。
- ② 第2インターナショナルが、パリで結成された。
- ③ コミンテルンが、人民戦線の結成を提唱した。
- ④ オーウェンが、無政府主義を唱えた。

問 6 前の文章を参考にしつつ、ヨーロッパの近代都市やそこに暮らす人々の特徴について述べた次の文う・えの正誤の組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 15

う 第二帝政下のパリでは、大通りの建設など街路の整備が進められた。

え ウィーンの労働者の中には、異なる民族的背景を持つ人々が含まれていた。

- ① うー正 えー正
- ② うー正 えー誤
- ③ うー誤 えー正
- ④ うー誤 えー誤

旧世界史B

C あるゼミで、香港の歴史について学生と教授が話をしている。

教授：第二次世界大戦後、[㊦]国民党と共産党の内戦が激しさを増すなか、企業家をはじめ多くの人々が、中国から、イギリスの支配下にあった香港へ移住し、工業化を牽引しました。

引問：予習の時に、^{かんぱつ}早魃に悩まされた香港が、1961年から水を中国から輸入するようになったことを知りました。香港における水の消費量に中国の水が占めた割合は、1978年は35%、1982年は46%^{のぼ}に上っています。香港がこれほど多くの水を中国に依存していたことに驚きました。

教授：よく調べてきましたね。46%を占めたその年は、イギリスと中国との間で香港の帰属をめぐる交渉が始まった年です。

須山：なぜ、イギリスと中国は交渉する必要があったのでしょうか。

教授：かつてイギリスと中国は、イギリスが香港の「新界」と呼ばれる地域を1997年まで99年間租借することを決めた条約を結んだからです。

須山：のことですね。

教授：はい。中国は、鄧小平を中心に強硬な姿勢で交渉に臨みましたが、その背景の一つに水の供給があったとされています。交渉が進むなか、香港の将来に対する不安感から、香港ドルの価値が大きく低下することがありました。その一方で、香港の企業が、人件費の安い中国に製造拠点を設け、香港を通じて製品が世界に輸出される動きが目立つようになりました。香港と中国のこうした関係は、工場を意味する「^{しやう}廠」を用いて「^{ぜん}前店後廠」と表現されます。

引問：交渉期間中に価値が大きく変動した香港ドルは、どうなりましたか。

教授：1983年10月に、香港ドルの価値が、1米ドルに対し7.8香港ドルで固定されるようになりました。つまりこの時、主要先進国がドル=ショック後の1973年から採用した通貨制度を、のです。

問 7 下線部㉔の歴史について述べた文あ～うが年代の古いものから順に正しく配列されているものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 16

- あ 国民党は、共産党員が個人の資格で国民党に入党することを認めた。
- い 国民党と共産党が、第2次国共合作を成立させた。
- う 共産党が、中華ソヴィエト共和国臨時政府を樹立した。

- ① あ→い→う
- ② あ→う→い
- ③ い→あ→う
- ④ い→う→あ
- ⑤ う→あ→い
- ⑥ う→い→あ

問 8 文章中の空欄 イ に入れる語句と、ウ に入れる文との組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 17

- ① イー 清朝の時代に結ばれた条約
ウー 香港も採用するようになった
- ② イー 清朝の時代に結ばれた条約
ウー 香港は採用しなかった
- ③ イー 中華民国の時代に結ばれた条約
ウー 香港も採用するようになった
- ④ イー 中華民国の時代に結ばれた条約
ウー 香港は採用しなかった

旧世界史B

問 9 引間さんと須山さんは、ゼミで学んだことを踏まえてメモを作成した。前の文章を参考にしつつ、二人がまとめた次のメモの正誤について述べた文として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 18

引間さんのメモ

1980年代前半に、イギリスと中国との間で香港の帰属をめぐる交渉が始まった。中国側の中心人物は、「実権派」と呼ばれたことがある鄧小平であった。

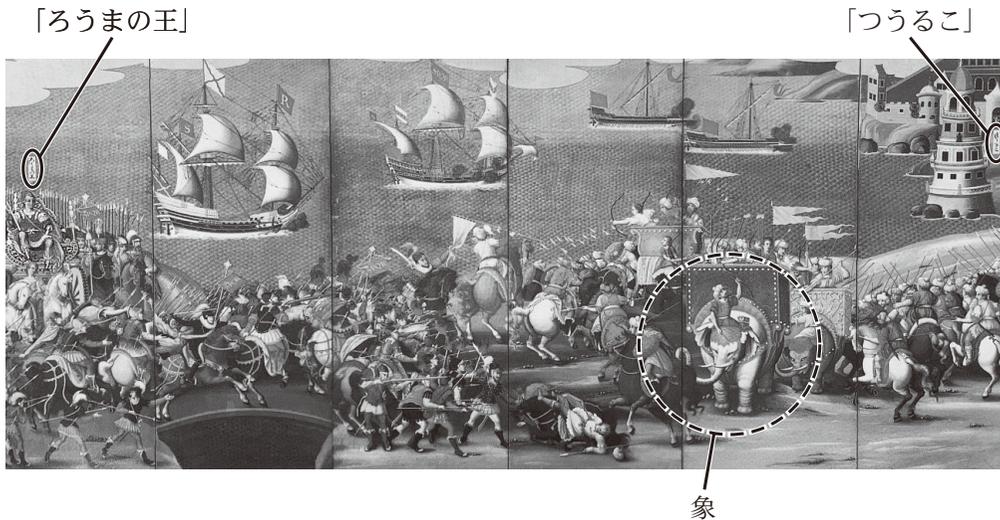
須山さんのメモ

20世紀後半に、中国で製造された商品が、香港を経由せずに直接日本へ輸出されたことは、「前店後廠」と見なすことができる。

- ① 引間さんのみ正しい。
- ② 須山さんのみ正しい。
- ③ 二人とも正しい。
- ④ 二人とも誤っている。

第3問 絵画や文学に対しては、異なる解釈や評価が生じることがある。このような解釈や評価の多様さに関して述べた次の文章A・Bを読み、後の問い(問1～6)に答えよ。(配点 18)

A あるクラスで、^{びょうぶ}屏風絵を見ながら授業が行われている。



先生：この屏風絵は、④17世紀初頭に、西洋絵画に通じた日本人によって制作されたものです。「ろうまの王」と「つうるこ(トルコ)」が対峙していることから、従来はレパントの海戦を描いた絵だと考えられてきましたが、最近では疑義が呈されています。

太田：レパントの海戦と言えば、スペインを主力とする連合艦隊が、オスマン帝国の艦隊を破った海戦ですよ。しかし、絵をよく見ると、両海軍は対峙していませんし、手前の陸戦の方がメインで描かれています。

先生：そうですね。レパントの海戦を描いたヨーロッパの絵画では、陸戦は描かれず、両軍が海上で対峙している場面が描かれるのが一般的でした。

太田：レパントの海戦時のスペイン国王は **ア** でしたから、画面左の札が「いすばにあ(スペイン)の王」ではなく、「ろうまの王」となっているのはおかしいですね。

旧世界史B

先生：良い点に気づきましたね。「ろうまの王」は、16世紀においては神聖ローマ皇帝を意味しますが、**ア**は神聖ローマ皇帝ではありませんでした。

青井：「ろうまの王」がカール5世だという可能性はありませんか。彼は神聖ローマ皇帝でしたよね。

先生：実は、最新の説では、「ろうまの王」はカール5世であり、この絵は、1535年にカール5世がオスマン帝国に勝利したチュニス征服戦を描いたものとされています。この絵には、古代にチュニスで行われた戦争を想起させる部分がありますが、どの部分か分かりますか。カール5世が、チュニス征服後に「新しい**イ**」と讃えられたことも、この絵を解釈するためのヒントになります。

青井：象の部分は、ザマの戦いを想起させますね。つまり、この絵では、オスマン帝国が**ウ**になぞらえられているわけですね。

先生：最新の説に従えば、そのような結論が導き出せそうですね。

問1 下線部㉔の時期の日本を含めたアジアの状況について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **19**

- ① 台湾が、薩摩の攻撃を受けて、これに服属した。
- ② 徳川家康が、勘合貿易を促進した。
- ③ ポルトガルが、マカオに居住権を得た。
- ④ ヌルハチが、後金を建てた。

問 2 文章中の空欄 **ア** の人物の事績について述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **20**

- ① コロンブスの航海を支援した。
- ② 無敵艦隊によってイギリス海軍に勝利した。
- ③ ポルトガル王位を継承した。
- ④ オランダの独立を支援した。

問 3 文章中の空欄 **イ** ・ **ウ** に入れる語の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **21**

- ① イーハンニバル ウープトレマイオス朝
- ② イーハンニバル ウーカルタゴ
- ③ イースキピオ ウープトレマイオス朝
- ④ イースキピオ ウーカルタゴ

旧世界史B

B ある大学で二人の学生が、ゼミの報告に向けて話し合っている。

田 中：次のゼミで、小説『ドラキュラ』について報告するんだ。

佐 藤：ドラキュラって吸血鬼だよね。どんな内容なのかな。

田 中：『ドラキュラ』は、1897年にイギリスで発表された小説で、イギリス人のジョナサン＝ハーカーがトランシルヴァニアにあるドラキュラの城を訪れるところから、物語が始まるんだ。

佐 藤：トランシルヴァニアって、どこにある地域なのかな。

田 中：現在のルーマニアの西部だよ。『ドラキュラ』が発表された当時は、オーストリア＝ハンガリー帝国の一部で、第一次世界大戦の講和条約でルーマニア領になったんだ。

佐 藤：でも、ジョナサンは、なぜそんな所に行ったのかな。

田 中：ドラキュラがロンドンに土地と住宅を購入することになり、その契約の説明のためだよ。

佐 藤：ドラキュラは、なぜロンドンに家を持つとしたのかな。

田 中：ドラキュラが、そこを拠点にイギリスへの侵略を計画していたんだ。

佐 藤：そうなんだ。そう言えば、ドラキュラには、モデルになった歴史上の人物がいると聞いたことがあるなあ。

田 中：ヴラド串刺公くしざしこうのことだね。ワラキアの君主で、15世紀の人物だよ。他にも面白い設定があって、ドラキュラが、エまつえいの末裔だったというものだよ。

佐 藤：カタラウヌムの戦いで敗北した人物だね。なぜそんな設定なのかな。

田 中：エに侵略者のイメージがあったからだよ。『ドラキュラ』が発表された当時のイギリスでは、イギリスが侵略されるといった内容の小説が流行したんだ。例えば、フランスが海峡トンネルを通して侵略してくるものとか、火星人が侵略してくるといった小説が発表されたんだ。

佐 藤：英仏間の海峡トンネルの完成は20世紀末だから、荒唐無稽な設定だね。そうした小説が流行した背景についても、調べてみたらどうかな。

問 4 文章中の空欄 エ の人物の事績について述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 22

- ① バンノニアに拠点を置き、一大勢力を築いた。
- ② イタリア半島に王国を建てた。
- ③ 西ローマ皇帝を退位させた。
- ④ アタナシウス派に改宗した。

問 5 前の文章を参考にしつつ、小説『ドラキュラ』について述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 23

- ① ドラキュラの城があったと設定された地域は、『ドラキュラ』が発表された時には、ルーマニアの一部であった。
- ② ドラキュラのモデルになった人物が治めていた国は、15世紀当時、神聖ローマ帝国領内に含まれていた。
- ③ ドラキュラがイギリスを侵略するために拠点とした都市では、第1回万国博覧会(第1回万博)が開催された。
- ④ 『ドラキュラ』が発表されたのと同じ世紀に、イギリスとフランスとをつなぐ海峡トンネルが完成した。

旧世界史B

問 6 田中さんは、ゼミの報告のために、原稿を作成した。次の**仮説**はその一部である。前の文章を参考しつつ、**仮説**中の空欄 に入れる文として最も適当なもの **あ・い** と、下線部⑥の根拠として考えられる歴史的事象について述べた文 **X・Y** との組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

仮 説

『ドラキュラ』のような小説が流行した背景には、 と
いった不安が、イギリスの人々の間で広がっていたことがあった。このよ
うな不安は、『ドラキュラ』が発表された時期のイギリスが抱えていた様々
な問題に由来していた。例えば、⑥ 19世紀半ばまでに築かれたイギリス
の国際的な地位が動揺していたことも、不安の原因であった。

に入れる文

- あ 自分たちを脅かす敵が現れ、自分たちを攻撃してくるのではないか
- い 世界大戦が再び勃発して、自分たちの平和な日常が壊されるかもしれない

下線部⑥の根拠として考えられる歴史的事象

- X アメリカ合衆国が、工業生産高でイギリスを追い越していた。
- Y アイルランドで、北部のアルスター地方を除いて、アイルランド自由国が
成立した。

- ① あ—X
- ② あ—Y
- ③ い—X
- ④ い—Y

第4問 国際関係を大きく変化させた国内政治や外交政策の転換について述べた次の文章A～Cを読み、後の問い(問1～9)に答えよ。(配点 27)

A 大西洋と太平洋をつなぐパナマ運河は、スエズ運河とともに、国際的に最も重要な運河である。弱小だったパナマは、19世紀前半、コロンビアの一部としてスペインから独立する道を選んだ。パナマ運河の建設は、スエズ運河の開設で知られるフランス人の **ア** によって始まったが、途中で挫折した。その後、運河の建設工事を引き継いだのは、アメリカ合衆国であった。

㉔ アメリカ合衆国は、米西戦争(アメリカ＝スペイン戦争)を契機に、カリブ海への進出を本格化し、中断されていたパナマ運河建設の権利を獲得した。その後、コロンビアからのパナマの独立を支援するのと引き換えに、アメリカ合衆国が運河を管理運営できる条約をパナマ側に認めさせた。パナマ運河は第一次世界大戦が勃発した年に完成した。

パナマ運河の完成によって、ニューヨーク・サンフランシスコ間の海上ルートが大幅に短縮されるなど、経済効果も高まった。㉕ パナマ運河建設期のアメリカ合衆国は、中南米・カリブ地域への政治介入をさらに強化していった。

しかし、アメリカ合衆国は、安全保障を理由に運河とその周辺を囲い込み、軍事基地も設置したため、パナマは国土が中央部分で分断される形になった。その後、20世紀後半まで現地住民の抵抗運動が繰り返された結果、「人権外交」を推進していた当時のアメリカ合衆国政府は、運河のパナマへの返還を約束する条約を締結した。こうして1999年末、パナマは運河地帯の主権を回復した。現地新聞は、これを国民的な出来事ととらえ、「第3の独立」と表現した。

旧世界史B

問 1 文章中の空欄 **ア** に入れる人物の名あ・いと、下線部④について述べた文X・Yとの組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

25

ア に入れる人物の名

あ フルトン

い レセップス

下線部④について述べた文

X アメリカ合衆国は、プエルトリコを領有した。

Y アメリカ合衆国は、キューバを領有した。

① あ—X

② あ—Y

③ い—X

④ い—Y

問 2 下線部①の動きに対して起こった、同時期中中南米諸国の反応について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 26

① アメリカ合衆国の資本を受け入れていたディアスが、メキシコ革命によって追放された。

② アメリカ合衆国の資本を受け入れていたパティスタが、キューバ革命によって追放された。

③ アメリカ合衆国の介入に対抗して、アジェンデが社会主義政権を樹立した。

④ アメリカ合衆国の介入に対抗して、独立を目指すアギナルドの武力闘争が展開された。

問 3 前の文章を参考にしつつ、パナマ運河返還の歴史について述べた次の文う・えの正誤の組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

27

う アメリカ合衆国は、カーター政権の時に、パナマ運河の返還を約束した。

え パナマ人にとって、パナマ運河の返還は、スペインからの独立、コロンビアからの独立に次ぐ、「第3の独立」として認識された。

- ① うー正 えー正
- ② うー正 えー誤
- ③ うー誤 えー正
- ④ うー誤 えー誤

旧世界史B

B 朝鮮を中心に東アジア地域の国際秩序の有り様を見ると、この地域の歴史的変容を理解することができる。16世紀末から17世紀前半は、「戦争の時代」であった。17世紀後半から18世紀は、相対的には「平和の時代」であった。

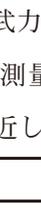
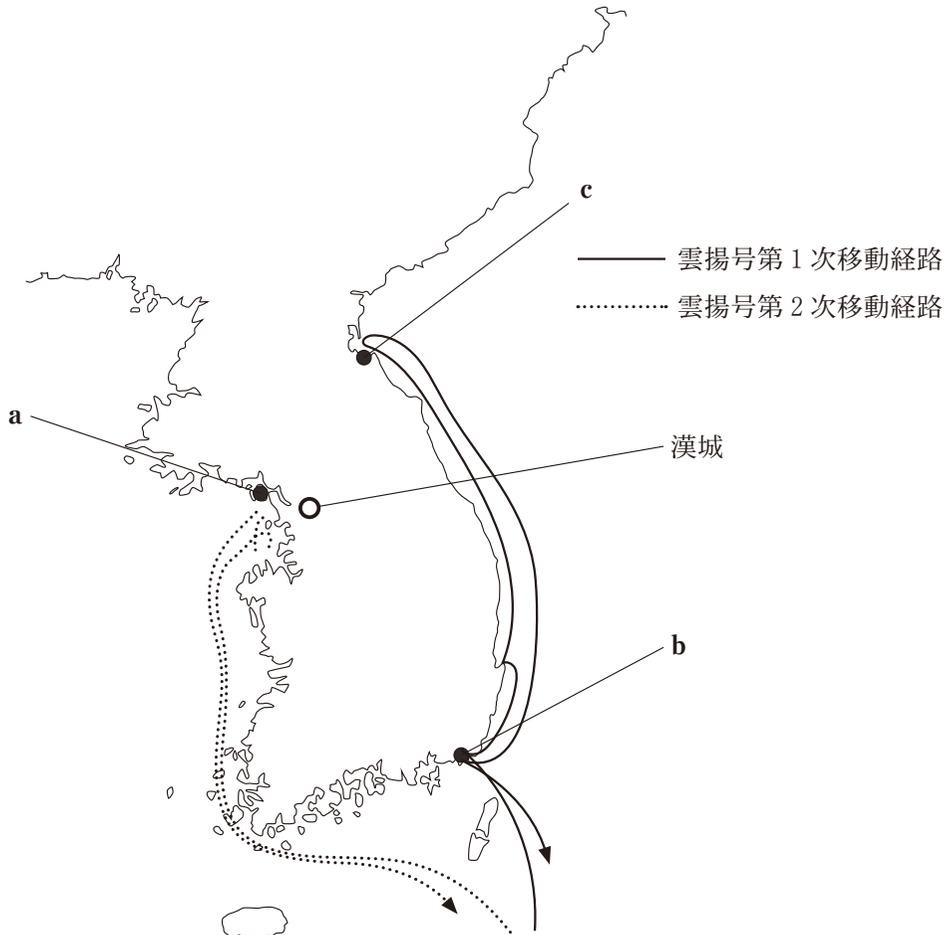
19世紀になると、再び「戦争の時代」を迎える。朝鮮では、1875年の日本の軍艦雲揚号との武力衝突が発生した。この年、雲揚号は、に示した航路で、朝鮮半島の海岸を測量するなど示威行動をとり、朝鮮にとって軍事的要衝である  に接近した。そこで朝鮮側との間で交戦となり、その結果として、翌年、  こととなった。

図 軍艦雲揚号の移動経路



日清戦争後、清との間の宗属関係を否定されて以降、高宗は、ロシアを後ろ盾に日本を牽制した。そして、1897年には、国号を大韓帝国と改め、自ら皇帝となって、その専制権力を強化する改革を進めた。日露戦争を目前にして、㉔高宗は、大韓帝国の中立を宣言して、その独立を維持しようと試みた。

しかし、その宣言は無視され、朝鮮・満洲の経済的権益をめぐる、日本とロシアがぶつかり合い、日露戦争に至った。その後、大韓帝国は、日本の保護国とされた。この間、義兵運動や愛国啓蒙運動が広がり、韓国の独立を維持しようとしたが、1910年、日本に併合されたのであった。

問 4 前の文章を参考にしつつ、朝鮮を中心に見た東アジア地域の国際秩序の有り様について述べた文あ・いと、その根拠と考えられる出来事として最も適当なものX～Zとの組合せとして正しいものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。

28

朝鮮を中心に見た東アジア地域の国際秩序の有り様について述べた文

あ 16世紀末から17世紀前半は、「戦争の時代」であった。

い 17世紀後半から18世紀は、相対的に「平和の時代」であった。

根拠と考えられる出来事

X 朝鮮は、清の侵攻を受けた。

Y 李成桂は、倭寇を打ち取って名声を高めた。

Z 朝鮮は、將軍の代替わりの際に、通信使を江戸幕府に送った。

① あ—X い—Y

② あ—X い—Z

③ あ—Y い—X

④ あ—Y い—Z

⑤ あ—Z い—X

⑥ あ—Z い—Y

旧世界史B

問 5 文章中の空欄 の位置を示す図中の a ~ c と, に入る文との組合せとして正しいものを, 次の①~⑥のうちから一つ選べ。

- ① イー a ウー 大院君が失脚し, 閔氏が権力を掌握する
- ② イー a ウー 釜山を含む 3 港を開港する
- ③ イー b ウー 大院君が失脚し, 閔氏が権力を掌握する
- ④ イー b ウー 釜山を含む 3 港を開港する
- ⑤ イー c ウー 大院君が失脚し, 閔氏が権力を掌握する
- ⑥ イー c ウー 釜山を含む 3 港を開港する

問 6 下線部◎と, 20 世紀前半の朝鮮に関わる出来事について述べた次の文う・えが年代の古いものから順に正しく配列されているものを, 後の①~⑥のうちから一つ選べ。

う 安重根によって, 伊藤博文が暗殺された。
え 朝鮮全域で, 三・一独立運動が起こった。

- ① う → え → 下線部◎
- ② う → 下線部◎ → え
- ③ え → う → 下線部◎
- ④ え → 下線部◎ → う
- ⑤ 下線部◎ → う → え
- ⑥ 下線部◎ → え → う

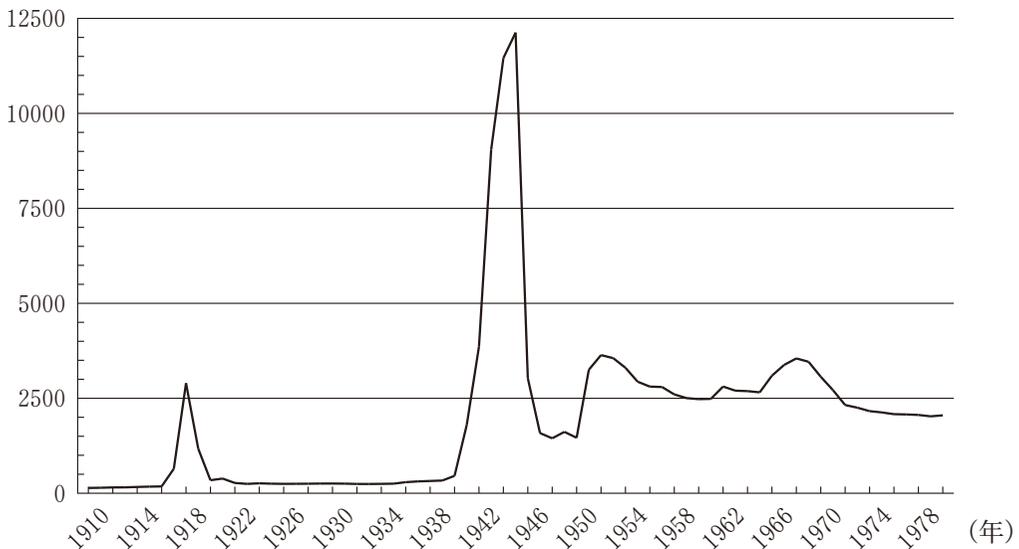
C 次のグラフは、1910年から1980年に至る、アメリカ合衆国の軍隊に所属する現役軍人の総数の推移を示したものである。

建国から20世紀初めまで、アメリカ合衆国の軍隊の兵員数は比較的少数にとどまり、南北戦争と米西戦争(アメリカ＝スペイン戦争)の時期を除いて、現役軍人の総数が20万人を上回ることにはなかった。もっとも、この時期のアメリカ合衆国の対外関係は必ずしも平和なものではなく、同国は数度にわたる④対外戦争を経験している。

しかし、1910年代以降、対外戦争に際して大規模な動員が実施されるようになり、アメリカ合衆国が枢軸国と交戦した **エ** の時期に、現役軍人の総数が初めて、 **オ** 。この戦争以降、アメリカ合衆国は、世界各地に軍隊を駐留させるようになった。これを一因として、戦後、急速な動員解除にもかかわらず、現役軍人の数が100万人を下回ることにはなかった。このように、アメリカ合衆国の軍隊の兵員数は、外交政策や安全保障政策の変遷を反映しているのである。

グラフ

(単位：1000人)



(アメリカ合衆国商務省編『アメリカ歴史統計』より作成)

旧世界史B

問 7 下線部㉑に関連して、建国から 20 世紀初頭までのアメリカ合衆国の対外戦争について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① スペインとの戦争によって、ハワイを獲得した。
- ② 対仏大同盟に参加し、フランスと戦った。
- ③ メキシコとの戦争によって、カリフォルニアを獲得した。
- ④ フィリピンとの戦争の結果、フィリピンの独立を認めた。

問 8 文章中の空欄 について述べた文あ・いと、 に入れる文 X・Y との組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

について述べた文

- あ この戦争に敗北したドイツは、戦後に分割占領された。
- い この戦争では、新兵器として航空機が利用された。

に入れる文

- X 200 万人を超えた
- Y 1000 万人を超えた

- ① あ－X
- ② あ－Y
- ③ い－X
- ④ い－Y

問 9 グラフで示されている、アメリカ合衆国の軍隊の兵員数の変化について述べた次の文う・えの正誤の組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 33

う 1950年代には、アメリカ合衆国の軍隊の兵員数は一貫して増加している。この時期にアジアで起こった軍事紛争に対処するため、アメリカ合衆国の軍隊を中心とする国連軍が組織されたことが、その一因と考えられる。

え 1970年代には、アメリカ合衆国の軍隊の兵員数は減少傾向にある。この時期の中距離核戦力(INF)全廃条約の締結に見られるように、ソ連との緊張緩和が進んだことが、その一因と考えられる。

- ① う—正 え—正
- ② う—正 え—誤
- ③ う—誤 え—正
- ④ う—誤 え—誤